

# 群火協広報

平成31年1月発行  
群馬県火薬類保安協会  
前橋市元総社町2-5-3 群馬建設会館内  
TEL 027-252-1666

## 1. 公益社団法人全国火薬類保安協会 新年あいさつ

新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、平素より(公社)全国火薬類保安協会に対し、多大なるご理解、協力、ご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、去年の火薬類による事故は、昨年12月24日現在で71件発生し、産業火薬(消費中)9件、煙火(製造中)2件、煙火(消費中)40件、がん具煙火18件、その他1件発生し、罹災者数は26人(死亡者3人、このうち認定死亡者1人)となっております。産業火薬製造中の事故はありませんでしたが、残念ながら昨年一昨年に続き死亡事故が発生しました。煙火の製造中に2名が死亡され、また、火薬庫から火薬類をトラックに積み込む作業の準備を行っていたと思われる火薬庫の爆発により、認定死亡者が1名発生しました。

去年は、自然災害に見舞われた年でした。6月には、大阪府北部を震源とする地震に見舞われ、7月には、台風や梅雨前線によって、岡山県、広島県及び愛媛県など西日本を中心とした記録的な大雨があり、その後は、太平洋高気圧の影響で厳しい暑さが続きました。また、各地の梅雨明けが平年よりかなり早くなりました。9月に入ると、台風19号が徳島県に上陸したあと近畿地方を縦断し、猛烈な風と雨に、高潮により大きな被害が起きました。さらに、北海道胆振東部地震が発生し、多くの死傷者、全道停電という大きな被害がありました。幸い、これらの自然災害による火薬類の事故は発生しませんが、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。今年は、災害に見舞われない1年になることを祈るばかりです。

最近の火薬類を取り巻く環境ですが、経済産業省におかれましては、火薬類取締法の技術基準が産業実態の変化や技術の進歩など、時代の変化に対応した適時の見直しが行え、かつ、事業者の創意工夫が生かされるように、すなわち、技術基準の性能規定化(スマート化)に取り組んでおられます。

全火協といたしましては、経済産業省の委託事業を平成30年度は消費(発破)及び消費(煙火)例示基準の検討ならびに廃棄技術基準見直しについての検討を行っております。

火薬類取締法の性能規定化は、火薬類を扱う者にとしましては、非常に歓迎すべきことと思っておりますが、一方で火薬類に携わっている者の自主保安活動の推進が社会的責務としてより一層求められます。

全火協といたしましては、社会的責務を再認識し、火薬類取締法の目的「火薬類による災害を防止し、公共の安全を確保する」達成のため、自主保安活動を推進してまいりたい所存です。

最後になりましたが、新しい年が皆様にとりましてよき年でありますようお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年 新春 公益社団法人全国火薬類保安協会 会長 鶴田 欣也

## 2. 群馬県火薬類保安協会 新年あいさつ

平成31年の新春を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。

去年の世界情勢を振り返りますと、フランスにおける抗議行動が暴動に発展し、パリ市内が火薬による煙で充満し店舗や施設が閉鎖される事態になったことや、アメリカでは銃の乱射事件が引き続き発生し、火薬類による痛ましい事件が相次いだ年でした。

また、国内においては、煙火工場や砕石場における爆発事故、更には、豪雨により火薬類が保管場所から流出してしまう事例などが発生してしまいました。

日頃から事業者に対する保安教育を実施している当会としては、火薬類の危険性をこれまで以上に強く認識し、保安体制の強化に身を引き締めて取り組まなければならないと痛感しています。

その一方で、花火は国内外問わずイベントで多く使用され、銃砲火薬類はクレー射撃や有害鳥獣の駆除で幅広く利用されています。産業火薬類は、砕石場や建設現場における生産性を高めるために欠かすことが出来ず、また、防衛火工品の製造や宇宙開発の分野でも大きな役割を担っており、こうした火薬類の素晴らしい力を、県民の皆様により良く知っていただくことも大切だと考えています。

本年もこうした考えを軸にして、会員の皆様のご協力を頂き、火薬類取扱保安責任者試験の実施、各種保安教育講習の開催など、着実な活動に取り組む所存ですので、皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって良い年になりますよう祈念いたしまして新春のご挨拶とさせていただきます。

平成31年 新春 群馬県火薬類保安協会 会長 青柳 剛

### 3. 平成30年度講習会実施状況について

(講師敬称略)

年月日	会 場	講 習 内 容 等	受講数
6月21日	群馬建設会館	火薬類取扱保安責任者 再教育講習 法令 県消防保安課主任 須藤 幸夫 同 県警生活安全企画課警部補 中島 孝 技術 全火協講師 嶋崎 邦雄	12
7月23日 24日	群馬建設会館	火薬類取扱保安責任者試験 養成講習 法令 全火協講師 嶋崎 邦雄 技術 全火協講師 鈴木 康弘	28
9月6日	群馬建設会館	火薬類取扱保安責任者・取扱従事者保安教育講習 法令 県消防保安課補佐 大下 金也 県消防保安課主任 須藤 幸夫 技術 全火協講師 鈴木 康弘 嶋崎 邦雄 武田 照一 佐藤 知昭	23
9月10日	群馬建設会館		14
9月18日	群馬建設会館		21
9月28日	中国化薬(株)吉井工場		24
10月15日	群馬建設会館		26
10月24日	バイテック文化ホール		36
10月30日	建設業協会富岡支部		33
11月28日	前橋問屋センター会館		34
11月30日	群馬建設会館	火薬類取扱保安責任者 再教育講習 法令 県消防保安課主任 須藤 幸夫 同 県警生活安全企画課警部補 中島 孝 技術 全火協講師 鈴木 康弘	10
12月13日	群馬県クレイ射撃場	火薬類取扱保安責任者・取扱従事者保安教育講習(銃砲火薬商) 法令 県警生活安全企画課警部補 中島 孝 技術 全火協講師 嶋崎 邦雄	11
合 計			272

※ 群馬建設会館の建設工事に伴う収容人数の関係から、保安教育講習は例年より回数を増やして実施しました。

※ 煙火協会主催の保安教育講習は、本年3月1日に予定しています。

#### 4. 平成30年度火薬類取扱保安責任者試験結果(群馬県)について

試験は平成30年9月2日(日)前橋問屋センター会館において実施しました。

可否については10月19日に全国火薬類保安協会から発表され、群馬県火薬類保安協会から受験者に可否通知の発送と免状交付申請手続きのお知らせを発送しました。

群馬県受験者

	予定者数	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
甲(取扱)	50	49	25	51.0%	50.6%
乙(取扱)	14	14	9	64.3%	55.3%
取扱計	64	63	34	<u>54.0%</u>	<u>51.7%</u>
丙(製造)	5	5	4	80.0%	54.9%
総計	69	68	38	<u>55.9%</u>	<u>51.8%</u>

- ・ 合格率は受験者数で算出しており、欠席者は含みません。

#### 5. 平成30年度群馬県保安表彰について

平成元年から実施してきた保安大会について、昨年度から保安大会は実施せず、「群馬県保安大会運営協議会」から「群馬県保安関係団体協議会」と名称が変更され、以下のとおり表彰式が行われました。

1. 日 時 平成30年11月19日(月)午後1時30分
2. 会 場 群馬県庁 昭和庁舎「正庁の間」
3. 群馬県保安表彰受賞者(当会関係) 優良事業者 池原工業(株) (東吾妻町)  
優良従事者 大川建設(株) 北爪和雄(桐生市)

#### 6. 平成30年火薬類事故(全国速報)総括表

出典:(公社)全国火薬類保安協会 平成30年12月末

項目	種類別	事故件数		死亡者数		負傷者数		
		件数	計	人数	計	人数(重-軽)		計(重-軽)
製造中	産業火薬	0		0		0	0	
	煙火	2	2	2	2	0	0	0
	がん具煙火	0		0		0	0	
消費中	産業火薬	10		1		0	2	
	煙火	40	68	0	1	0	17	0
	がん具煙火	18		0		0	4	23
運搬中	産業火薬	0		0		0	0	
	煙火	0	0	0	0	0	0	0
	がん具煙火	0		0		0	0	
貯蔵中	産業火薬	0		0		0	0	
	煙火	1	1	0	0	0	0	0
	がん具煙火	0		0		0	0	
がんろう中	産業火薬	0		0		0	0	
	煙火	0	0	0	0	0	0	0
	がん具煙火	0		0		0	0	
その他事故	産業火薬	0		0		0	0	
	煙火	1	1	0	0	0	0	0
	がん具煙火	0		0		0	0	
合計	産業火薬	10		1		0	2	
	煙火	44	72	2	3	0	17	0
	がん具煙火	18		0		0	4	23

※ 火薬類事故報告の詳細は、(公社)全国火薬類保安協会のホームページに掲載されていますのでご覧ください。

緊急連絡先（事故が起きたらまずここへ！）

☆ 消防署 : 119



消太

☆ 警察署 : 110



上州くん みやまちゃん

☆ 群馬県総務部消防保安課保安係

〒371-8670 前橋市大手町一丁目1番1号

TEL : 027-226-2246 or 2247

FAX : 027-221-0158

Email : hoanka@pref.gunma.lg.jp



ぐんまちゃん

事故発生時の連絡事項（落ち着いて状況の把握に努めましょう）

会社名 :  
担当者名 :  
いつ? : 年 月 日 ( ) 時 分頃  
どこで? : 住所・目印  
どんな? : 爆発・火災 等  
火薬の種類は? :  
事故状況は? : 進行中・収束 等  
被害状況は? : 従業員・付近住民・物損 等  
連絡方法は? : TEL/FAX・担当者名

【 ☆ 点火前 先ずは確認 退避よし！！ 】

【 ☆ 安全教育 未然に防ぐ 火薬事故 】